



TITLE:

# 京大東アジアセンターニューズレ ター 第609号

AUTHOR(S):

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター

---

CITATION:

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター. 京大東アジアセン  
ターニューズレター 第609号. 京大東アジアセンターニューズレター  
2016, 609

ISSUE DATE:

2016-02-29

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/208993>

RIGHT:

2016 年 2 月 29 日発行 第 609 号

## CONTENTS

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 高齢化大国、中国＜福喜多俊夫＞ ..... | 2 |
| 【中国経済最新統計】 .....      | 7 |



## 高齢化大国、中国

---

社団法人大阪能率協会常任理事、順利包装集团董事长（在上海）  
福喜多技術士事務所所長、東アジアセンター外部研究員  
福喜多俊夫

2016年1月22日、中国人力資源・社会保障部（人社部）は記者会見を開き、60歳以上の高齢者人口は2014年時点で2億1000万人に達していると指摘した。全人口に占める割合は15.5%で、2035年には4億人に増えるとの予測が出ている。（中国新聞網1月23日）

中国の高齢化問題については、日本でも多くの研究や調査結果が報告されているが、私は中国人口問題の専門家では無いし、系統だった調査をしているわけではない。ここでは、中国メディアが報じる（中国国民に発信している）情報をレビューし、私の周辺の友人達がこの高齢化問題にどのように立ち向かっているのか眺めてみた。

### 1. 中国の高齢化の実態

中国政府は2015年11月10日、1979年から実施してきた人口抑制策、いわゆる「一人っ子政策」を廃止すると発表。国家衛生計画出産委員会によると、一人っ子政策廃止によって新生児が年間300万人増え、2050年には労働人口が3400万人増加し、急速な高齢化社会への流れに歯止めがかけられるとした。しかし、これには多くの人が疑問を投げかけている。

中国国家発展改革委員会社会発展委員会社会発展研究所の楊宣勇所長は、人口が10億人を下回った場合、中国政府は出産を奨励するとの考えを示した。楊所長は「一人っ子政策を完全に廃止しても、人口が激増することはない」としている。国家統計局のデータでは、2030年に中国の人口はピークを迎え、14億5000万人になると推計されている。楊所長は、「一人っ子政策を完全に撤廃したのは、子供を産みたいと思っている家庭が少ないから。おそらく今後10年もかからずに、出生制限が完全になくなるだろう。そうなっても出生率は上がらず、人口が10億人を下回った場合は、出産を奨励することになる」と話している（中国経済網2015年11月10日）

中国国家統計局のデータによると、中国本土の2015年末の総人口は13億7462万人、うち労働人口（16～60歳）は9億1096万人で、前年から487万人減っている。現在は4.34人で1人の高齢者を支える構図となっているが、2035年には2人で1人を支えるようになるとみられる。人社部の報道官も1月22日の会見で「高齢者の介護費用を主に負担するのは各家庭だと指摘、この問題解決を訴える声が増えに高まっている」と述べた。そして、最も重要な措置として長期的な介護保険制度を挙げている。

### 2. 中国の養老保険制度

---

中国の養老保険制度は「3本柱」で構成されている。第1の柱は公的年金で政府が主導するものである。公的年金は大きく分けて4つの年金制度がある。

- ①公務員年金：公務員や政府系事業組織に勤めるものが対象。個人負担なし、すべて政府統一財政より支出。年金額は退職前賃金の80%~90%
- ②都市企業従業員年金：都市部の企業に勤めるものが対象。掛金は企業が賃金の20%、個人が賃金の8%。支給方式は基礎年金部分と個人口座積立金の2部分から支給。支給額は退職前賃金の40%~50%
- ③農村居住者年金：都市就業者年金に加入していない農村部の住民が任意で加入できる年金。掛金は中央政府・地方政府が拠出する部分（一階部分）と個人で積み立てる部分（積立方式は100元~500元で100元ごとに積立額を選べる、二階部分）に分かれる
- ④都市居住者年金：都市就業者年金に加入していない都市部の住民が任意で加入できる年金。掛金は中央政府・地方政府が拠出する部分（一階部分）と個人で積み立てる部分（積立方式は100~1,000元で100元ごとに積立額を選べる、二階部分）に分かれる

第2の柱は企業年金で、各企業が従業員のために自発的に組織している。

第3の柱は、個人的に加入する商業性個人保険であるが、第2の柱は特定の大企業、第3の柱は富裕層に限られている。

中国における年金の官民格差は大きく、この問題を解消するため、2012年6月、国務院は「社会保障の第12次5カ年計画」を公布し、年金制度一元化の研究を開始した。しかし、現在に至るまで年金改革に関する具体的な方法は発表されていない。なお、社会科学院の調査では公務員の90%以上が月額4000元以上の年金を受給している（2000元以下の受給者はいない）。また、都市企業従業員年金の全国平均は2013年度で1893元と予測されている。

中国の年金財政に関しては、公式には2015年3月10日、全人代で中国人力資源・社会保障部の尹蔚民部長が記者会見で述べている数字がある。「公務員を除く都市の企業就業者と個人事業者を対象とした都市就業者年金の14年の総収入は2兆3300億元、支出は1兆9800億元、差し引き3458億元の黒字で、累計の残高は3兆600億元。また、都市住民年金の14年の総収入は2315億元、支出は1572億元、黒字額は743億元で累計の残高は3843億元」となっている。尹蔚民部長は「2014年の60歳以上の高齢者の割合は15.5%であるが、2020年にはこの割合が19.3%、50年には38.6%に達する」と予測し、今後巨大な圧力に直面することが予想されると述べている。

### 3. 高齢化ビジネスの実態

新華網（2015年11月24日）は中国の老人ホームの現状について、「現在、国営の老人ホームは満杯の状態が続いている、北京で最も人気の老人ホームは100年待ちとも言われている。全国の老人ホームのベッド数は高齢人口1000人あた

り、平均で 20 床ほど」と伝えている。

高齢化社会を迎えた中国では老人ホームや高齢者介護サービスといった“シルバー産業”に商機があるとして注目が集まっている。しかし、現状では対象は富裕層で、介護保険制度がないため、年金を介護サービスに回すほど豊かではない中間層以下は恩恵に浴することはできない。日系企業も数多く“中国高齢化ビジネス”に進出しているが、当面は都市部の富裕層を対象としたサービス提供に限定されると思われる。

また、中国の大学には福祉に関する専門学部がなく、介護に携わる人材不足は深刻である。民営老人ホームの 9 割が自分で身の回りのことができる老人しか受け入れないと新華網は伝えている。

#### 4. 高齢者を抱える庶民の生活

中国では 2013 年 7 月 1 日に「中華人民共和国老年人權益保障法」（日本語では通常、高齢者權益補償法と翻訳されている）が改訂・施行された。旧法は 1996 年に制定された 6 章 50 条からなる法律であったが、改正法は 9 章 85 条に大幅拡充された。

- ・第 1 章 総則（第 1－12 条）
- ・第 2 章 家族贍養（せんよう）と扶養（第 13－27 条）
- ・第 3 章 社会保障（第 28－36 条）
- ・第 4 章 社会サービス（第 37－51 条）
- ・第 5 章 社会優待（第 52－59 条）
- ・第 6 章 居住環境（第 60－64 条）
- ・第 7 章 社会発展への参与（第 65－71 条）
- ・第 8 章 法律責任（第 72－82 条）
- ・第 9 章 附則（第 83－85 条）

第 1 条では法律の目的を「高齢者の合法的權益を保障し、老齡事業を發展させ、中華民族の敬老・養老・助老の美德を發揚し、憲法に基づき本法を定める」としている。また、第 9 条では、旧暦 9 月 9 日を「老年節」と制定し、新たな祝日とした。

特記点は家族による扶養義務と国家による介護体制の強化を謳っていることで、扶養義務については多くの裁判例で老人側が勝訴している。法律では「子供は父母が 60 歳になったときには経済的支援、生活の世話、かつ精神的な支援をしなければならない」と規定していることが判決根拠になっている。また、国家による介護体制の強化については地方政府の財政上の問題で実効が疑われている。

人民網（2012 年 8 月 7 日）によれば、中国全土の 13.2%の家庭が子供と一緒に暮らしておらず、両親と同居する夫婦は 3 割という。高齢化社会は老人にとっても、子供にとっても重い課題である。

中国の中でも老人大国の先頭を走る上海では、週日、週末を問わず、都市部の公園



には大勢の老人が集まり、カード、中国将棋に興じている。二胡などの楽器を演奏しているグループもいる。しかし、上海の都市部に住む高齢者は幸せな部類に入る人が多いと思う。今、65 歳以上の人々の多くは国営企業で働いていた。また、教師や公務員は住宅の払い下げを受けた人が多い。狭いながらも住むところに困らず、90%以上の人が 4000 元以上の年金を受けている。病気や高齢で寝たきりにならないかぎり、暇をもてあましていくかも知れないが生活には困らない。私の上海の友人の半分くらいは両親と同居していないが、近所に住んでおり、60 歳代の両親は子育て支援が主たる仕事だ。しかし、両親が老いてくると介護の問題が発生する。

◎日系企業の総経理を務める Aさんは、夫婦と子供一人、上海郊外の一戸建ての家に住んでいる。Aさんの両親は上海中心部のアパートで暮らしていた。数年前から父親の老化が進み、母親が身の回りの世話をしていたが、とうとう父親が寝たきりとなり母親ひとりでは負担が大きくなった。夫婦は自分のキャリアも大事にしたいので、父親を有料老人ホームに入れ、母親は同居することにした。ある程度の財産があったこと、両親が住んでいたアパートは賃貸に出し、家賃は老人ホームの経費にあてることにしたので金銭的には問題ないという。Aさんの奥さんの両親は上の兄が引き取っており問題はない。富裕層はかなりの程度までお金で解決できるという例だ。

◎Bさんは夫婦別々に事業をやっており、70 歳代後半の奥さんの両親と同居している。娘さんは大学院生で家から通学している。母親は孫と海外旅行を楽しむくらい元気だが、父親は目が不自由で 1 人では外出できない。フルタイムのお手伝いさんがいるので、日常生活での不便はない。家には車が 3 台あるので、父親が外出したいときは手の空いている誰かが面倒を見ている。夫婦も両親の老後についてはあまり心配していない。Bさんの両親は香港で暮らしており、姉と同居している。これも富裕層は恵まれているという一例。

◎Cさんは 50 歳代前半で上海市内のアパートに夫婦・子供一人と住んでいる。両親は上海郊外に住んでいる。今のところは両親とも元気だが、すでにふたりとも 80 歳を超えているので介護問題は目の前に来ている。家族での結論は両親のどちらかが介護が必要になった場合は、二つのアパートを売って、少し広いアパートに住みかえ、同居すること。奥さんの両親はすでに他界している。

◎Dさん夫婦はまだ 30 歳中頃、両方の両親の家の中にアパートを購入したという、上海人の典型的な一家。両方の両親はまだ 70 歳前後で元気で、交代で子供の面倒を見てくれている。食事でもどちらかの親の家で食べることが多い。今は何も問題はないが、時々双方の両親の老後について漠然とした不安を感じるという。

◎Eさんは昨年末 60 歳となり、20 年以上勤めていた民間会社を定年退職した。息子夫婦が住んでいる安徽省の田舎へ帰って、家庭菜園でもやりながら年金暮らしをす

るつもりで、役所に都市企業従業員年金の移動申請に行ったところ、個人積立分は移動できるが、基礎部分は上海から外に移動出来ないと言われた。60 歳を過ぎた人間が上海で仕事を探すことは至難の業で、結局、個人積立分だけを持って故郷へ帰っていった。E さんの息子は両親が故郷に戻ってきて孫の面倒を見てくれるようになれば、都会に出て働きたいと言っているそうだ。

中国は高齢者が働く社会構造になっていない。私は中国で 70 歳までフルタイムで働いていたが、中国では定年後（男子 60 歳、女子 50 歳（幹部は 55 歳））も働く人は 1 %にも満たないという。私も、アシスタントから中国で 60 歳を過ぎても働いているのは共産党の幹部だけ、福喜多さんは幹部級だな、とからかわれた。

国営企業や公務員は年金だけで十分生活できるので、定年が待ち遠しい。定年後は旅行や趣味に生きようと思っている人が多い。また、それが出来る境遇にある。

民間企業の定年退職者もアンケートを取ると、定年延長には反対者が多い。今の都市従業員は定年後も何とか年金で生活できていると考えているので、定年後働くつもりはない。

一番割を食っているのが、60 歳を超えた国営企業・公務員以外の層。混乱期に青年時代を過ごしてきているので高度な教育を受けている人は少なく、定年後に生かせる技術をもっていない。年金は少なく働こうと思っても効率主義に方向転換している職場では高齢者を受け入れる場所がない。働きたくても働く場所がないというのが実態だ。

以上

## 【中国経済最新統計】

|       | ①<br>実質<br>GDP<br>増加率<br>(%) | ②<br>工業付<br>加価値<br>増加率<br>(%) | ③<br>消費財<br>小売総<br>額増加<br>率(%) | ④<br>消費者<br>物価指<br>数上昇<br>率(%) | ⑤<br>都市固<br>定資産<br>投資増<br>加率<br>(%) | ⑥<br>貿易収<br>支<br>(億 <sub>米</sub> ) | ⑦<br>輸 出<br>増加率<br>(%) | ⑧<br>輸 入<br>増加率<br>(%) | ⑨<br>外国直<br>接投資<br>件数の<br>増加率<br>(%) | ⑩<br>外国直<br>接投資<br>金額増<br>加率<br>(%) | ⑪<br>貨幣供<br>給量増<br>加率<br>M2(%) | ⑫<br>人民元<br>貸出残<br>高増加<br>率(%) |
|-------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|------------------------|------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 2005年 | 10.4                         |                               | 12.9                           | 1.8                            | 27.2                                | 1020                               | 28.4                   | 17.6                   | 0.8                                  | ▲0.5                                | 17.6                           | 9.3                            |
| 2006年 | 11.6                         |                               | 13.7                           | 1.5                            | 24.3                                | 1775                               | 27.2                   | 19.9                   | ▲5.7                                 | 4.5                                 | 15.7                           | 15.7                           |
| 2007年 | 13.0                         | 18.5                          | 16.8                           | 4.8                            | 25.8                                | 2618                               | 25.7                   | 20.8                   | ▲8.7                                 | 18.7                                | 16.7                           | 16.1                           |
| 2008年 | 9.0                          | 12.9                          | 21.6                           | 5.9                            | 26.1                                | 2955                               | 17.2                   | 18.5                   | ▲27.4                                | 23.6                                | 17.8                           | 15.9                           |
| 2009年 | 9.1                          | 11.0                          | 15.5                           | ▲0.7                           | 31.0                                | 1961                               | ▲15.9                  | ▲11.3                  | ▲14.9                                | ▲16.9                               | 27.6                           | 31.7                           |
| 2010年 | 10.3                         | 15.7                          | 18.4                           | 3.3                            | 24.5                                | 1831                               | 31.3                   | 38.7                   | 16.9                                 | 17.4                                | 19.7                           | 19.8                           |
| 2011年 | 9.2                          | 13.9                          | 17.1                           | 5.4                            | 24.0                                | 1549                               | 20.3                   | 24.9                   | 1.1                                  | 9.7                                 | 13.6                           | 14.3                           |
| 2012年 | 7.7                          | 10.0                          | 14.3                           | 2.7                            | 20.7                                | 2303                               | 7.9                    | 4.3                    | ▲10.1                                | ▲3.7                                | 13.8                           | 15.0                           |
| 2013年 | 7.7                          | 9.7                           | 11.4                           | 2.6                            | 19.4                                | 2590                               | 7.8                    | 7.2                    | ▲8.6                                 | 5.3                                 | 13.6                           | 14.1                           |
| 2014年 | 7.4                          | 8.3                           | 12.0                           | 2.0                            | 15.2                                | 3824                               | 6.1                    | 0.4                    | 4.41                                 | 14.2                                | 12.2                           | 13.6                           |
| 1月    |                              |                               |                                | 2.5                            | 19.8                                | 319                                | 10.5                   | 10.8                   | -8.6                                 | -4.5                                | 13.2                           | 14.3                           |
| 2月    |                              |                               |                                | 2.0                            |                                     | -230                               | -18.1                  | 10.4                   | 1.3                                  | 4.0                                 | 13.3                           | 14.2                           |
| 3月    | 7.4                          | 8.8                           | 12.2                           | 2.4                            | 17.3                                | 77                                 | -6.6                   | -11.3                  | 6.1                                  | -1.5                                | 12.1                           | 13.9                           |
| 4月    |                              | 8.7                           | 11.9                           | 1.8                            | 16.6                                | 185                                | 0.8                    | 0.7                    | 0.5                                  | 3.4                                 | 13.2                           | 13.7                           |
| 5月    |                              | 8.8                           | 12.5                           | 2.5                            | 16.9                                | 359                                | 7.0                    | -1.7                   | 8.4                                  | -6.6                                | 13.4                           | 13.9                           |
| 6月    | 7.5                          | 9.2                           | 12.4                           | 2.3                            | 17.9                                | 316                                | 7.2                    | 5.5                    | 10.3                                 | 0.2                                 | 14.7                           | 14.0                           |
| 7月    |                              | 9.0                           | 12.2                           | 2.3                            | 15.6                                | 473                                | 14.5                   | -1.5                   | 14.0                                 | -17.0                               | 13.5                           | 13.4                           |
| 8月    |                              | 6.9                           | 11.9                           | 2.0                            | 13.3                                | 498                                | 9.4                    | -2.1                   | 5.2                                  | -14.0                               | 12.8                           | 13.3                           |
| 9月    | 7.3                          | 8.0                           | 11.6                           | 1.6                            | 11.5                                | 310                                | 15.1                   | 7.2                    | 9.4                                  | 1.9                                 | 11.6                           | 13.2                           |
| 10月   |                              | 7.7                           | 11.5                           | 1.6                            | 13.9                                | 454                                | 11.6                   | 4.6                    | 8.7                                  | 1.3                                 | 12.1                           | 13.2                           |
| 11月   |                              | 7.2                           | 11.7                           | 1.4                            | 13.4                                | 545                                | 4.7                    | -6.7                   | -8.6                                 | 22.2                                | 12.0                           | 13.4                           |
| 12月   | 7.3                          | 7.9                           | 11.9                           | 1.5                            | 12.6                                | 496                                | 9.5                    | -2.3                   | 6.1                                  | 10.3                                | 11.0                           | 13.6                           |
| 2015年 | 6.9                          | 5.9                           | 10.7                           | 1.4                            | 9.7                                 | 6024                               | -9.8                   | -14.4                  | 11.0                                 | 0.8                                 | 11.9                           | 15.0                           |
| 1月    |                              |                               |                                | 0.8                            |                                     | 600                                | -3.3                   | -20.0                  | 2.2                                  | -1.1                                | 10.6                           | 14.3                           |
| 2月    |                              |                               |                                | 1.4                            |                                     | 606                                | 48.3                   | -20.8                  | 49.8                                 | 0.1                                 | 11.1                           | 14.7                           |
| 3月    | 7.0                          | 5.6                           | 10.2                           | 1.4                            | 13.1                                | 31                                 | -15.0                  | -12.9                  | 0.3                                  | 1.3                                 | 9.9                            | 14.7                           |
| 4月    |                              | 5.9                           | 10.0                           | 1.5                            | 9.6                                 | 341                                | -6.5                   | -16.4                  | 2.9                                  | 10.2                                | 9.6                            | 14.4                           |
| 5月    |                              | 6.1                           | 10.1                           | 1.2                            | 9.9                                 | 595                                | -2.4                   | -17.7                  | -14.0                                | 8.1                                 | 10.6                           | 14.3                           |
| 6月    | 7.0                          | 6.8                           | 10.6                           | 1.4                            | 11.6                                | 465                                | 2.8                    | -6.3                   | 4.6                                  | 1.1                                 | 10.2                           | 14.4                           |
| 7月    |                              | 6.0                           | 10.5                           | 1.6                            | 9.9                                 | 430                                | -8.4                   | -8.2                   | 9.6                                  | 5.2                                 | 13.3                           | 15.7                           |
| 8月    |                              | 6.1                           | 10.8                           | 2.0                            | 9.1                                 | 602                                | -5.6                   | -13.9                  | 23.9                                 | 20.9                                | 13.3                           | 15.7                           |
| 9月    | 6.9                          | 5.7                           | 10.9                           | 1.6                            | 6.8                                 | 603                                | -3.8                   | -20.5                  | 5.2                                  | 6.1                                 | 13.1                           | 15.8                           |
| 10月   |                              | 5.6                           | 11.0                           | 1.3                            | 9.3                                 | 616                                | -7.0                   | -19.0                  | 2.5                                  | 2.9                                 | 13.5                           | 15.6                           |
| 11月   |                              | 6.2                           | 11.2                           | 1.5                            | 10.8                                | 541                                | -7.2                   | -9.2                   | 27.7                                 | 0.0                                 | 13.7                           | 15.3                           |
| 12月   | 6.8                          | 5.9                           | 11.1                           | 1.6                            | 6.8                                 | 594                                | -1.7                   | -7.6                   | 17.2                                 | -45.1                               | 13.3                           | 15.0                           |
| 2016年 |                              |                               |                                |                                |                                     |                                    |                        |                        |                                      |                                     |                                |                                |
| 1月    |                              |                               |                                | 1.8                            | 18.0                                | 633                                | -11.5                  | -18.8                  | 14.1                                 | -2.1                                | 14.0                           | 15.2                           |

注：1. ①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。

2. 中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、1月と2月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、（ ）内の数字は1月から当該月までの合計の前年同期に対する増加率を示している。

3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の86%（2007年）を占めている。⑥—⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。

出所：①—⑤は国家统计局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。